

ニコチン酸アミド 100mg/g 散

溶出試験 本品の表示量に従い，ニコチン酸アミド（ $C_6H_6N_2O$ ）約 100mg に対応する量を精密に量り，試験液に水 900mL を用い，溶出試験法第 2 法により毎分 50 回転で試験を行う．溶出試験開始 15 分後，溶出液 20mL 以上をとり，直ちに 37 ± 0.5 に加温した同容量の水を補う．溶出液を孔径 $0.45\mu\text{m}$ 以下のメンブランフィルターでろ過し，初めのろ液 10mL を除き，次のろ液 5mL を正確に量り，水を加えて正確に 20mL とし，試料溶液とする．別にニコチン酸アミド標準品をデシケーター（減圧，シリカゲル）中で 4 時間乾燥し，その約 0.010g を精密に量り，水を加えて溶かし，正確に 100mL とする．この液 5mL を正確に量り，水を加えて正確に 20mL とし，標準溶液とする．試料溶液及び標準溶液につき，紫外可視吸光度測定法により試験を行い，波長 262nm における吸光度 A_T 及び A_S を測定する．

本品の 15 分間の溶出率が 75%以上のときは適合とする．

ニコチン酸アミド（ $C_6H_6N_2O$ ）の表示量に対する溶出率（%）

$$= \frac{W_S}{W_T} \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{1}{C} \times 900$$

W_S ：ニコチン酸アミド標準品の量（mg）

W_T ：ニコチン酸アミド散の秤取量（g）

C ：1g 中のニコチン酸アミド（ $C_6H_6N_2O$ ）の表示量（mg）

ニコチン酸アミド標準品 ニコチン酸アミド（日局）．